

(様式2(1))

事業所名 グループホーム アルテ石屋川

作成日: 令和 8年 4月 22日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	個々のその日の希望に沿った日常的な外出機会が少ない	天候や体調に合わせて週に一回は外出し屋外での活動をする	その日の人員配置、予定、天候を朝から把握し、外出のための時間を作るよう職員に意識付けするとともに、外出時のルールを改めて集中する。	12ヶ月
2	52	各ユニット共有空間に季節感が感じられる工夫が少ない	入居者が、季節行事の準備や飾り付けに主体的に関わり、役割を持つことで生活にメリハリを出す	スタッフと入居者として協力してちぎり絵や折り紙で季節の風景を作る	12ヶ月
3	26	ケアプラン更新時の次回プランへのつながりの記載が分かりにくい	前回プランの評価(できたこと・できなかったこと)を明確にし、次回の課題との因果関係を具体的に示す	前回の振り返り、変化の分析、次回への繋ぎと3つの要素に分けて具体的に記載する	6ヶ月
4	24	個別性の高いケアの提供	入居者の生活歴に基づいた役割を一つ以上設定する	ケアプラン更新時に改めて得意なこと、好きなことを聞き取り、食事の準備や、洗濯掃除など、日常の中での役割を担ってもらう	6ヶ月
5	27	記録を書くことが目的になってしまい、記録が実際のケアに活かされていない	記録から読み取れる本人のできること、こだわりを定期カンファレンスで共有し、具体的なケアに反映させる	個別記録の内容を、月一回のモニタリングに集約しプランの修正をする仕組化をする	12ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。